

Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 23 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 男子 1 部

試合期日：2016 年 9 月 25 日 (日)

試合時間：14:00～

主審：大久保 好純

副審：山口 憲昭

九州共立大学	○ 7 3	11	—1st—	16	● 6 9	九州国際大学
		33	—2nd—	13		
		14	—3rd—	25		
		15	—4th—	15		

第 1 ピリオド

序盤、九共大 # 1 久保田がファストブレイクで先制点を決めようとするも、九国大の堅い守りに阻まれる。九国大は # 1 4 江崎、# 3 福山が立て続けに得点を決め、流れを作ろうとする。中盤、九共大は # 1 大江、# 2 金城、# 1 0 片峯、# 1 7 田畑ら 4 年生の投入によって、九国大に傾きかけた流れを引き戻す。終盤、九共大 # 2 2 河井が確実に得点を沈めるが、11-16、九国大リードで第 1 ピリオド終了。

第 2 ピリオド

九共大は # 2 2 河井の連続得点で巻き返しを図る。しかし、対する九国大も # 3 福山が 3 P シュートを決め返し、逆転を許さない。中盤、九国大はファウルが重なり、九共大は # 1 1 久保田、# 2 2 河井のバスケットカウントにより着実に得点を伸ばしていく。流れを掴みたい九国大はタイムアウトを請求。しかし九共大の勢いは止まらず、44-29 で第 2 ピリオド終了。

第 3 ピリオド

後半に入り、両者点の取り合いが繰り広げられる。九国大は # 7 金田、# 4 岩田、# 1 大谷が次々に得点を決め、点差を詰めようとするも、九共大も確実にシュートを沈めていく。終盤、九国大はファウルが重なり苦しい展開になるも、# 1 4 江崎、# 3 5 池永が得点を沈め、点差を 5 点に縮める。58-54、九共大リードで勝負は最終ピリオドへ。

第 4 ピリオド

開始直後、九国大は # 1 4 江崎がシュートを沈めるも、この試合大活躍の九共大 # 2 2 河合を止めることが出来ない。しかし、九国大も # 3 福山が奮闘し、九共大はタイムアウトを請求。タイムアウト明け、九共大はキャプテンの # 2 金城が意地の 3 P シュートを沈め九国大に流れを渡さない。中盤、両者シュートチャンスを生かせず、均衡状態が続く。終盤、九国大は # 3 5 池永のシュート、# 7 金田の 3 P シュートで点差縮めるも及ばず、73-69 で九共大が逃げ切り、勝利をおさめた。